

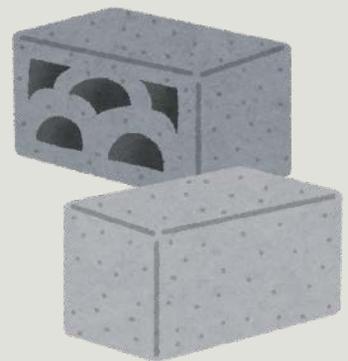
コンクリートブロック塀等の 安全点検をしましょう

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震（マグニチュード6.1）ではブロック塀の倒壊が発生し、改めて基準を満たさないブロック塀の危険性が認識されたところです。

ブロック塀の安全性の確保は所有者の責務です。

「たかがブロック塀」などと安易に考えることなく、裏面の点検表を参考に点検を行ってください。

安全点検の結果、危険性が確認された場合には、付近通行者への速やかな注意表示や補修・撤去等の対応をお願いします。



≫ 建築基準に関する相談窓口

奈良県 建築安全推進課

TEL:0742-27-7574

奈良県郡山土木事務所 建築課

TEL:0743-51-0209

≫ 専門家への相談窓口

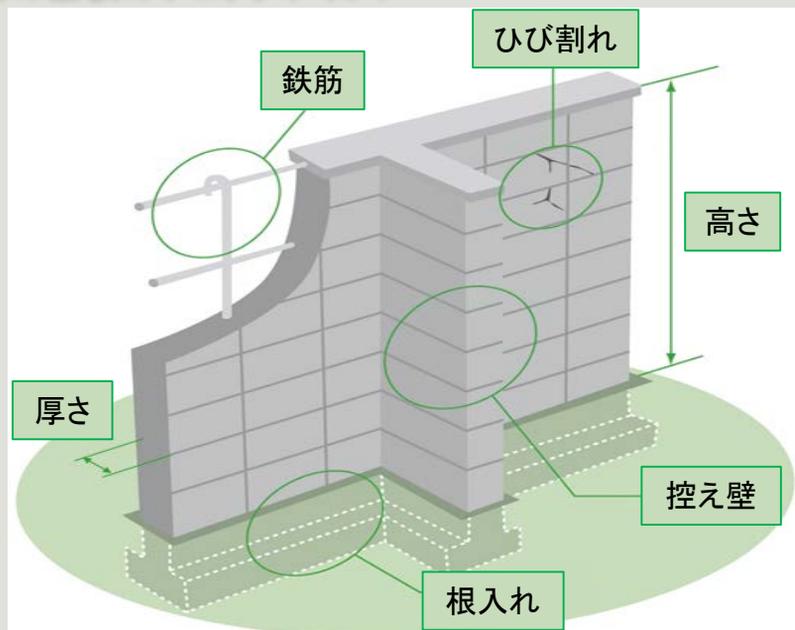
一般社団法人 奈良県建築士会

TEL:0742-30-3111

一般社団法人 奈良県建築士事務所協会

TEL:0742-34-8850

≫ブロック塀の点検のチェックポイント



出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」 日本建築防災協会 2013.1より一部改

≫点検表

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

★補強コンクリートブロック造の塀の場合

点検項目		点検内容	<input checked="" type="checkbox"/>
1	高さ	塀の高さは地盤から2.2m以下か。	<input type="checkbox"/>
2	厚さ	塀の厚さは10cm以上か。 (塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)	<input type="checkbox"/>
3	控え壁 (塀の高さが1.2m超の場合)	塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。	<input type="checkbox"/>
4	基礎	コンクリートの基礎があるか。	<input type="checkbox"/>
5	傾き・ひび割れ	塀に傾き、ひび割れはないか。	<input type="checkbox"/>
6	鉄筋・根入れ	※専門家に相談しましょう。 ①塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。 ②基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さ1.2m超の場合)	<input type="checkbox"/>

★組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

点検項目		点検内容	<input checked="" type="checkbox"/>
1	高さ	塀の高さは地盤から1.2m以下か。	<input type="checkbox"/>
2	厚さ	塀の厚さは十分か。(その部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上)	<input type="checkbox"/>
3	控え壁	塀の長さ4.0m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。	<input type="checkbox"/>
4	基礎	基礎があるか。	<input type="checkbox"/>
5	傾き・ひび割れ	塀に傾き、ひび割れはないか。	<input type="checkbox"/>
6	根入れ	※専門家に相談しましょう。 基礎の根入れ深さは20cm以上か。	<input type="checkbox"/>